

と中医学を併用した統合医療モデルも多くの大
学や病院等で実践されており、医療サービスの提
供と産業の創出を試みており、学術及び産業界の
みならず、台湾では中医学を筆頭に、統合医療や
相補・代替医療に対し、国策としての動向が伺え
る。

E. 結論

台湾における統合医療や相補・代替医療は、医
療及び産業において、日本以上に活用されており、
特に台湾の中医学は、台湾国民の福祉と経済発展
のための台湾の資源として、医療資源及び知財產
業資源の両面から活用されている。日本の医療制
度と類似点が多く、国民の嗜好性も似ている台湾
での統合医療モデルは日本においても参考にな
る部分が多いと考えられる。

F. 謝辞

本調査に当たり、特にインタビューに快くご
協力頂いた、台北医学大学の陳世銘助理教授、台
北医学大学附属設病院の戴承杰中西醫師始め、台
北医学大学関係者の方々、中華民国行政院衛生署
中医藥委員会の林宣信主任委員、国立陽明大学衛
生福利研究所の藍忠孚所長、そして情報収集の
ご協力を頂いた、医療法人恩明会塩浜宮崎医院
の宮崎瑞明院長ならびに日本TCM研究所の安井
廣迪所長には大変お世話になりました。謹んで
感謝いたします。ありがとうございました。

G. 文献

- 1) 日本国政府外務省海外ホームページ各国・地
域情勢（台湾・基礎データ）
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/taiwan/index.html>
- 2) 台湾行政院衛生署図1.1 1998年から2004年
における世界の主要国家の人口成長率

- 3) 行政院衛生署
http://www.doh.gov.tw/CHT2006/index_population.aspx
- 4) 行政院衛生署中醫藥委員會
http://tcam.ccmp.gov.tw/menu_1.asp
- 5) 全球中醫藥網路資源導覽 / 林宣信總編輯,
張淑貞副總編輯. - 第一版. - 臺北市：行政
院衛生署中醫藥委員會會編印, 2006. 12.
- 6) 潤中醫藥現代化暨國際化之策略與成果 (CCMP
2006) / 林宣信總編輯. - 臺北市：行政院衛
生署中醫藥委員會會編印, 2006. 9.
- 7) 中藥GMP飲片廠暨中藥商實務 / 林宣信總編輯.
- 第一版. - 臺北市：行政院衛生署中醫藥委
員會會編印, 2004. 12.
- 8) Visions on Chinese Medicine in Taiwan – The
Introduction of Committee on Chinese
Medicine and Pharmacy, Department of
Health, Executive Yuan, Taiwan, R. O. C.
Committee on Chinese Medicine and Pharmacy,
Department of Health, Executive Yuan,
Taiwan, R. O. C., Taipei, 2006. 2.
- 9) 中華民國96年版公共衛生年報 / 戴桂英總編
輯. - 臺北市：行政院衛生署編印, 2007. 11.
- 10) Taiwan Public Health Report 2006.
Department of Health, R. O. C. (Taiwan),
Taipei, 2007.
- 11) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (一)
傳統醫學與現代醫學對話的動與機制 / 呂鴻
基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市：行政院
衛生署中醫藥委員會會編印, 2005. 12.
- 12) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (二)
傳統醫學與現代醫學對話困難的排除 / 呂鴻
基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市：行政院
衛生署中醫藥委員會會編印, 2006. 12.
- 13) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (三)

- 傳統醫學與現代醫學「病人為中心」的問診、檢查、診斷與治療 / 呂鴻基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市 : 行政院衛生署中醫藥委員會會編印, 2006. 12.
- 1 4) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (四)
傳統醫學與現代醫學在肥胖症治療的對話 /
呂鴻基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市 : 行政院衛生署中醫藥委員會會編印, 2006. 12.
- 1 5) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (五)
傳統醫學與現代醫學在癌症醫療的對話 / 呂鴻基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市 : 行政院衛生署中醫藥委員會會編印, 2006. 12.
- 1 6) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (六)
傳統醫學與現代醫學風濕性疾病診療的對話 / 呂鴻基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市 : 行政院衛生署中醫藥委員會會編印, 2006. 12.
- 1 7) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (七)
傳統醫學與現代醫學在慢性疼痛診療的對話 / 呂鴻基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市 : 行政院衛生署中醫藥委員會會編印, 2006. 12.
- 1 8) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (八)
傳統醫學與現代醫學在婦科疾病與保健的對話 / 呂鴻基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市 : 行政院衛生署中醫藥委員會會編印, 2007. 12.
- 1 9) 傳統醫學與現代醫學對話論壇專輯 (九)
傳統醫學與現代醫學心臟血管的診斷與醫療 / 呂鴻基, 張永賢, 林宜信主編. - 臺北市 : 行政院衛生署中醫藥委員會會編印, 2007.
- 2 0) The World Health Report 2000 - Health Systems: Improving Performance - THE WORK OF WHO. World Health Organization, 2000.
- 2 1) WHO traditional medicine strategy 2002-2005. World Health Organization, 2002.
- 2 2) 宮崎瑞明, 盛克己. 台湾伝統医学の眺望
(1). 漢方の臨床, 第 52 卷, 第 7 号, (137) 1129, 2005 年.
- 2 3) 宮崎瑞明, 盛克己. 台湾伝統医学の眺望
(2). 漢方の臨床, 第 52 卷, 第 8 号, (125) 1273, 2005 年.
- 2 4) 宮崎瑞明, 盛克己. 台湾伝統医学の眺望
(3). 漢方の臨床, 第 52 卷, 第 9 号, (128) 1420, 2005 年.
- 2 5) 宮崎瑞明, 盛克己. 台湾伝統医学の眺望
(4). 漢方の臨床, 第 53 卷, 第 4 号, (149) 737, 2006 年.
- 2 6) 宮崎瑞明, 盛克己. 台湾伝統医学の眺望
(5). 漢方の臨床, 第 53 卷, 第 5 号, (151) 911, 2006 年.
- 2 7) 宮崎瑞明, 盛克己. 台湾伝統医学の眺望
(6). 漢方の臨床, 第 53 卷, 第 6 号, (158) 1094, 2006 年.
- 2 8) 宮崎瑞明, 盛克己. 台湾伝統医学の眺望
(7). 漢方の臨床, 第 53 卷, 第 7 号, (145) 1257, 2006 年.

H. 健康危険情報

なし

I. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

J. 知的所有権の取得状況の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

訪問調査先

台北医学大学

薬学院臨床薬学科

助理教授

陳 世銘

台北医学大学

薬学系

系主任

教授

許 秀蘊

国立陽明大学

医学院副院長

衛生福利研究所所長

医務管理研究所所長

藍 忠孚

情報収集協力者

医療法人恩明会

塩浜宮崎医院

院長

宮崎瑞明

日本 TCM 研究所

所長

安井廣迪

台北医学大学附属設病院

薬剤部

主任

台北医学大学

薬学系

助理教授

簡 淑真

台北医学大学附属設病院

伝統医学科

主任

中西醫師

戴 承杰

中華民国行政院衛生署

中医藥委員會

主任委員

林 宣信

中華民国行政院衛生署

中医藥委員會

中藥組

組長

謝 伯舟

表1. 台湾の主な経済指標

1. 主要産業	電気・電子、鉄鋼金属、繊維、精密機械
2. GNP	3,660 億米ドル (2006年、行政院主計處)
3. 一人当たり GNP	16,098 米ドル (2006年、行政院主計處)
4. 実質経済成長率	4.62% (2006年、行政院主計處)
5. 消費者物価上昇率	0.60% (2006年、行政院主計處)
6. 失業率	3.91% (2007年平均、行政院主計處)
7. 外貨準備高	2,703 億米ドル (2007年12月末、中央銀行)
8. 貿易総額 (財政部統計處)	4,267 億米ドル (2006年) (輸出額: 2,240、輸入額: 2,027、収支: +213)
9. 主要貿易相手先 (経済部国際貿易局)	(1) 輸出 (2006年): 中国、香港、米国、日本、シンガポール (2) 輸入 (2006年): 日本、中国、米国、韓国、サウジアラビア
10. 主要貿易品目	(1) 輸出: 電子電気機械、鉄鋼金属製品、プラスチック製品、繊維 (2) 輸入: 電子電気機械、原油・鉱産物、化学品、鉄鋼金属製品
11. 通貨	(新台湾ドル) (2006年平均、中央銀行) 1米ドル=32.5 新台湾ドル、1新台湾ドル=3.58 円
12. 対外投資	43.2 億米ドル (2006年、経済部投資審議委員会) (対大陸投資は含まない)

(出典: 外務省各国情報)

表2. 台湾の医師及び薬剤師数

年別	西 醫 師	中 醫 師	每 一 醫 人 數	服 務 （ 含 中 醫 師 ）	牙 醫 師	每 務 一 人 牙 數	藥 事 人 員	每 服 一 藥 人 事 數 人 員
2006年	34899	4743	577		10412	2197	27413	835

(出典: 行政院衛生署) 単位: 人

表3. 台湾の薬に関する業種数

年別	件数	局	薬商		薬物販賣業			薬物製造業		
			薬師親自主持	薬剤師親自主持	西藥販売業	中藥販売業	醫療器材販賣業	西藥製造業	中藥製造業	醫療器材製造業
2006年	57976	*7397	4598	2799	6941	12577	30062	238	129	632

*: 薬局件数は兼當中藥調剤零售 2361 件を含む。

(出典: 行政院衛生署) 単位: 件

表4. 台湾の医療機関数

年別	医療機構	醫院	西醫				中醫		診所				
			公立		私立		公立		私立		西醫	中醫	牙醫
			2006年	19682	547	523	79	444	24	1	23	19135	10064

(出典: 行政院衛生署) 単位: 件

表 5. 台湾の保険部門医療保健支出

単位:新臺幣百萬元、%

Unit: Million N. T. \$, %

型態別 Type	民國九十五年			2006	
	總計 Total	百分比 %	(年增率) Annual Rate	門診	住院
				Outpatient	Inpatient
總計	403,894	100.00	4.03	255,561	142,222
醫療給付	397,783	98.49	4.13	255,561	142,222
西醫	340,446	84.29	4.00	198,399	142,047
綜合醫院	223,815	55.41	5.69	106,456	117,359
醫院	40,739	10.09	3.72	22,758	17,981
專科醫院	1,010	0.25	-9.62	540	470
精神科醫院	4,886	1.21	4.22	990	3,896
特殊科醫院	-	-	0.00	-	-
慢性醫院	825	0.20	3.95	351	474
專科診所	42,649	10.56	0.95	40,857	1,793
一般診所	26,521	6.57	-3.50	26,447	74
特殊科診所	-	-	-100.00	-	-
牙醫	27,196	6.73	3.74	27,196	-
牙醫醫院	-	-	-	-	-
牙醫專科診所	46	0.01	67.28	46	-
牙醫一般診所	27,150	6.72	3.67	27,150	-
中醫	13,715	3.40	7.99	13,715	-
中醫綜合醫院	-	-	-	-	-
中醫醫院	493	0.12	-3.60	493	-
中醫專科診所	49	0.01	-15.09	49	-
中醫一般診所	13,174	3.26	8.58	13,174	-
其他醫療機構	149	0.04	-0.71	149	-
病理中心	149	0.04	-0.71	149	-
藥商	14,392	3.56	3.79	14,392	-
藥師自營	9,904	2.45	9.14	9,904	-
藥劑生自營	4,488	1.11	-6.33	4,488	-
護產機構	723	0.18	36.86	721	2
護理之家	62	0.02	24.77	62	-

居家護理	658	0.16	38.40	658	-
產後護理	-	-	-	-	-
助產所	2	0.00	-10.70	1	2
其他護產機構	-	-	-	-	-
其他醫事機構	908	0.22	-1.37	908	-
物理治療所 及醫事檢驗所	520	0.13	- 16.19	520	-
社區復健中心	158	0.04	45.98	158	-
康復之家	229	0.06	19.50	229	-
醫事放射所	1	0.00	604.84	1	-
全民健保境外給付	254	0.06	4.96	81	174
行政管理費	6,111	1.51	-2.17	-	-
其他	-	-	-	-	-

Remark: All health expenditure in Med. Care Institutions is equal to Medical Expences Paid by BNHI.

(出典：行政院衛生署)

表 6. 台湾の民間部門医療保健険支出

単位:新臺幣百萬元、%

Unit: Million N. T. \$, %

項目 Item	2006	95年(台湾年)	
		百分比 %	年増率 Annual Rate
1. 家庭最終消費医療支出	247,628	91.45	4.96
(1). 醫療用具設備及器材	18,349	6.78	3.95
(2). 醫療照護自付費用	159,554	58.92	4.02
牙醫一般門診費	5,329	1.97	2.16
假牙、鑲牙矯正費	33,291	12.29	9.85
西醫門診費	63,501	23.45	8.14
中醫門診費	8,668	3.20	6.56
生產費用	2,245	0.83	1.52
住院費用	28,326	10.46	9.55
慢性療養院、安養院、月子中心、居家照護	14,034	5.18	-24.22
檢驗院、放射院等費用	1,434	0.53	-9.97
民俗醫療費用	2,523	0.93	-3.18
醫生證明書費	205	0.08	-10.25
(3). 醫藥用品支出	69,725	25.75	7.45
西藥	13,623	5.03	-4.99
中藥	19,641	7.25	-3.35
醫療保健用品	36,461	13.46	20.60
2. 民間非營利團體	23,161	8.55	5.01
(1). 最終消費医療支出	1,010	0.37	0.95
(2). 國內資本形成	22,152	8.18	5.20
總計	270,789	100.00	4.96

(出典: 行政院衛生署)

II. 分担報告書 5.

厚生労働科学研究費補助金（医療安全・医療技術評価総合研究事業）
統合医療による国民医療費への影響の実態把握研究
分担報告書

統合医療のウェブ情報サーベイランスに関する研究

分担研究者 中山 健夫（京都大学大学院医学研究科 教授）
研究協力者 高橋 由光（京都大学大学院医学研究科）
研究協力者 小野 直哉（同志社大学感情ストレス健康研究センター）

研究要旨

インターネット上の統合医療に関する情報を把握するため、検索サイトによる検索結果の自動記録化システムの作成と、その方法の検討を目的とした。統合医療または代替医療に関する用語の、Google、Yahoo! JAPANにおける検索結果数と検索結果ページ(ページタイトル、リンク先のURL、ページの抜粋部分)を継続的に取得した。また、質的情報については、形態素解析を行った上で各単語の出現回数の検討を行った。比較対象として、新聞における統合医療または代替医療を含む記事の検討も行った。インターネット上には、マッサージ、サプリメント、アロマに関わるページが多く、漢方、鍼灸のページも多い。統合医療に関しては、インターネット上では、医学や学会に関わる内容が多いのに対し、新聞では、がん患者に対する医療として言及されている可能性がある。本年度の研究により、インターネットにおける量的情報、質的情報をサーベイランスすることが可能となった。質的情報については、単語出現回数集計システムにより、単語の出現回数を検討することも可能となった。今後は、取得したデータを有効に提示する方法を検討していくことも必要であろう。

A. 研究目的

統合医療や相補・代替医療の利用状況や情報の質を把握するにあたり、実際にどのような情報が存在しているか把握することは重要である。健康関連産業市場の拡大に伴い、一般市民が触れている、統合医療や代替医療に関する健康情報の量は、非常に速いスピードで変化・増加していることが

予想される。その反面、市場における、統合医療や代替医療に関する健康情報に関する量的、質的な調査はみあたらない。

インターネットは、健康・保健医療の情報提供を促進する手段として大きな関心を持たれている。総務省の報告(1)によると国内のインターネット利用者数は 2005 年末で 8529 万人、人口普及率は 66.8% とされ

るが、全国民の2/3を占めるインターネット利用者が、どのように健康・医療情報を検索・利用しているかについて参照可能な資料は乏しい。

本分担研究では、統合医療による国民医療費への影響の実態把握する際の基礎データとして、インターネット上の統合医療および代替医療に関する情報を調査すること、およびその方法を検討することを目的としている。

昨年度、検索サイトによる検索結果の自動記録化システムを開発し、インターネットの量的情報のサーベイランスを開始した。本年度は、検索用語を精査し、量的情報のサーベイランスを継続した。質的情報も検討するために、自動記録化システムの改良を行い、検索結果ページのテキストデータを取得した。また、テキストデータの単語の出現回数を集計するシステムの開発を行った。

B. 研究方法

1. 検索サイトによる検索結果の自動記録化システム

日本国内で利用されている検索サイトの上位は、Yahoo!JAPAN(47.4%)、Google(35.0%)であり、Yahoo!JAPANとGoogleの両検索サイトで全体の8割を超える(2)。そのため、

Google (<http://www.google.co.jp>)、

Yahoo!JAPAN

(<http://search.yahoo.co.jp>)

における検索結果を本研究の対象とした。

1. 1. 検索対象単語

当研究班における相補・代替医療や統合

医療の範囲に関する議論を踏まえ、統合医療や代替医療という用語だけでなく、具体的な療法などの用語など、主要と考えられる用語を検索対象単語とした(表1)。用語が分割され検索されることを避けるため、各用語を「”」(二重引用符)にて囲んだ。

インターネット上の情報は増加傾向であり、また、検索サイトのロジックの変更により、検索結果のページ件数が大きく変化する可能性がある。a、b、c、あ、い、うのように、意味をなさない用語も検索用語とし結果を取得することで、総ページ件数の変化を類推することとした。

1. 2. 検索結果数の自動記録

本年度は、昨年度開発したシステムを引き続き稼働させた。前述した検索対象単語について、Google、Yahoo!JAPANにて検索を行い、検索結果数を毎日取得した。

1. 3. 検索結果ページの自動記録

2007年4月よりシステム作成に着手し、2007年12月にプロトタイプが完成した。2008年1月よりデータの取得を開始した。

前述した検索対象単語を、Google、Yahoo!JAPANにて検索を行い、検索結果ページ上位50件の以下の項目を毎日取得した(添付1)。

・タイトル：ページタイトル

・URL：リンク先のURL

・内容：ページの抜粋部分

タイトルおよびURLのデータより、検索結果ページにおいて、どのようなページが上位に表示されるか把握することとした。また、内容のデータより、検索結果ページにおいてどのような内容が表示されている

か把握することとした。

2. 新聞

インターネット上の情報の比較対象として、朝日新聞と読売新聞における、統合医療または代替医療を含む記事の取得を行った。対象は以下の通りである。

2. 1. 朝日新聞

データソース：

蔵書Ⅱ

<http://database.asahi.com/library2/>

検索対象：

- ・朝夕刊、全国版とすべての地域版
- ・1985年1月1日～2008年1月30日
- ・見出しありは本文に「統合医療」または「代替医療」を含む記事

2. 2. 読売新聞

データソース：

ヨミダス文書館

<http://www.yomiuri.co.jp/bunshokan/>

検索対象：

- ・朝夕刊、全国版とすべての地域版
- ・1985年1月1日～2008年1月30日
- ・見出しありは本文に「統合医療」または「代替医療」を含む記事

3. テキストデータの単語出現回数集計

3. 1. 形態素解析

検索結果ページの内容と、新聞の見出しが、茶筌2.1 (Nara Institute of Science and Technology) により形態素解析を行った。形態素解析のもととなる辞書に固有名詞や医学用語、統合医療に関わる用語（例リフレクソロジー）や健康食品に関わる用

語（例 アガリスク）の登録を行った。

3. 2. 単語出現回数集計システム

形態素解析されたデータから単語の出現回数を集計するシステムを作成した（添付2,3）。出現回数の多い順に集計するとともに、単語が使われている文脈を類推するために、単語と単語の共起回数（同一文章内で単語と単語が同時に出現している回数）もあわせて集計するためのシステムである（表2,3）。

（倫理面への配慮）

人を対象としていないため倫理面での配慮は特にない。

C. 研究結果

1. 検索結果数の自動記録

2008年2月29日時点で、Yahoo!JAPANでは千万件を超えるものは、マッサージ、サプリメント、アロマ、健康食品、ヨガ、漢方、鍼灸であり、Googleでは、百万件を超えるものは、漢方、鍼灸、リフレクソロジー、アロマセラピー、森林浴、各種療法、マッサージ、特定保健用食品であった（表1）。同一単語の場合、Yahoo!JAPANの方が、検索結果が多い傾向がある。

マッサージ、サプリメント、アロマはYahoo!JAPAN、Googleとともに多い傾向があるが、Googleの2008年以後は、漢方、鍼灸が上位となっている。

図1-4は、検索サイトによる、統合医療、代替医療、マッサージ、漢方の検索結果数である。Googleの検索ロジックの変更は、2007年12月頃あったことが推測される。Yahoo!JAPANも、2007年9月頃、2008年1

月頃に検索ロジックが変更されたことが予測される。

Googleにおいて、2008年1月以降、特に、漢方と鍼灸の検索結果数が多くなっている。2007年12月を境に、マッサージは減少したのに対し、漢方は増加している(図3,4)。しかし、Yahoo!JAPANの結果と比較する限り、必ずしも、漢方と鍼灸のHPが増加したとは結論できない。安易に一方向的な変化(単純な増加、または減少)とはとらえることができない。

具体的な療法に関しては、Yahoo!JAPANではマッサージ、アロマ、ヨガ、漢方、鍼灸は千万件を超えており、オステオパシーやアーユルベーダといった療法は50万件程度であった。

また、統合医療や代替医療といった用語は、他の具体的な療法と比較すると、検索結果は少なく、統合医療の検索結果件数は、代替医療の1/3~1/5程度にとどまっている。

2. 検索結果ページの自動記録

2008年1月よりデータ取得を開始し、取得できたデータは、2008/1/6~3/18のうち43日分であった。

2. 1. タイトルおよびURL

図5,6に「統合医療」の検索結果ページにおける検索結果順(上位20位)を表示した。Yahoo!JAPAN、Googleとともに日本統合医療学会のページがほぼ1位であった。また、統合医療関連の学会や勉強会、NPOのページが多くみられる。また、統合医療を掲げるクリニックやセンターのページもみられる。

GoogleではWikipediaが上位に入っていることが特徴的であろう。また、Yahoo!JAPANと比較し、ページの検索結果順の変動が大きい。たとえば2008年1月6日時点では2,3位であったページが、2008年3月18日時点では上位20位に入っていない。検索後、実際に確認されるのは上位のページだけであることが予測され、このことからも、検索結果順を継続的に把握しておくことは重要であろう。

2. 2. 内容

Yahoo!JAPAN、Googleともに医学、健康、学会といった単語が多く出現している(表2)。また、西洋や東洋という言葉も出現しており、両医療の統合という文脈で登場している可能性が考えられる。

3. 新聞

対象となった、統合医療または代替医療を見出しましたは本文に含む記事数は、朝日新聞：123記事、読売新聞：109記事であった。2000年頃から該当記事数が多くなっている(表3)。

インターネット上の情報に比べ、新聞では、「がん」(朝日新聞：14記事、読売新聞：13記事)や「患者」(朝日新聞：5記事、読売新聞：6記事)、「漢方」(朝日新聞：4記事、読売新聞：6記事)という単語が多く出現している。統合医療が、がん患者に対する(新たな)医療として言及されている可能性が考えられる。

D. 考察

本研究では、昨年度に引き続き、検索サイトによる検索結果の自動記録化システム

の作成、修正を行った。いくつか課題点があつたが、漸次修正を行い、インターネット上の検索結果を、量的情報だけでなく、質的情報も継続的に取得することをめざした。

1. 量的情報

昨年度作成したシステムにより、本年度も量的サーバイランスを引き続き行った。検索結果数を取得し、経時的な変化を検討した。両サイトを比較すると、Yahoo!JAPANの方が安定しており、該当年においては、Yahoo!JAPANの検索結果数を中心に検討したほうが適切であるかもしれない。

また、本年度は、統合医療の療法に関わるものを検索対象用語とした。サプリメントや健康食品に関わる用語も上位にきている。健康食品による健康被害は、マスコミでもしばしば報道されており、健康食品の安全性・有効性への関心も高くなっていることが予想される。国立健康・栄養研究所が「健康食品の安全性・有効性情報」(<http://hfnet.nih.go.jp>)を整備しており、これらを参照に、当システムによる健康食品に関わる用語のサーバイランスも必要であろう。

2. 質的情報

量的情報だけでは、どのようなページが存在し、どのような内容が記載されているのか検討できないため、本年度は、検索結果の質的情情報をサーバイランスするための方法の検討と、システムの作成を行った。

検索結果ページから、上位50件の検索結果のページタイトル、リンク先のURL、ページの抜粋部分を取得するシステムを作成

した。その結果、検索結果の上位のページの変動の把握、内容に記載されているテキストデータの継続的取得を可能とした。形態素解析やデータ・マイニングを行うことにより、経時的な変化を把握することが可能であろう。

また、インターネット上の情報は、ページが削除されると遡って情報を確認することが困難である。質的情情報を継続的に取得していくことで、インターネット上の情報を遡及的に分析することが可能となるであろう。

3. 新聞との比較

インターネット上の情報と比較するため、朝日新聞と読売新聞において、統合医療または代替医療を見出しましたは本文に含む記事の記事数と記事内の単語の頻度を検討した。主に2000年以降の記事数が上昇しており、がん患者に対する医療として言及されている場合が多い。本年度は、統合医療または代替医療のみを対象としていた。より詳細を把握するために、検索サイトによる検索結果の自動記録化システムにおける検索対象単語について同様の検討が必要であろう。

4. 本研究の限界と今後の課題

本研究では、検索サイトによる検索結果の自動記録化システムの開発・修正を行い、インターネットにおける量的情報、質的情報をサーバイランスすることが可能となった。ただし、今後検討すべき課題もいくつある。

ひとつは、インターネット上の情報量の解釈である。当システムを利用することで、

検索結果数を比較することは可能となったが、頻繁な検索ロジックの変更や、検索対象ページの増加のため、各単語の検索結果数の相対的な増減について解釈することが難しい。他の用語との比較を通じ類推することは可能であるが、本研究の調査期間内のように突出した変化がない場合、情報量の増減について言及することは難しいであろう。しかし、インターネット上の情報を検討するにあたり、検索結果の絶対的な量を基礎データとして把握しておくことは必要であろう。

もうひとつは、取得した検索結果の分析や利用についてである。リアルタイムに情報を取得するシステムでは、情報を有効に利用するためにリアルタイムに結果を表示することが求められるであろう。そのため、取得した結果の表示や有効な利用方法について検討することが必要である。また質的情報については、単語出現回数集計システムにより、出現回数を集計することが可能であるが、形態素解析や集計結果の表示方法について検討が不十分である。データ・マイニングの分野では、データの視覚化に関わる手法も多く提示されており、今後は、取得したデータをいかにわかりやすい形で提供していくか検討することが求められるであろう。

E. 結論

本研究では、検索サイトによる検索結果の自動記録化システムの開発・修正を行い、インターネットにおける量的情報、質的情報をサーベイランスすることを可能とした。質的情報については、単語出現回数集計システムを作成し、テキストデータから単語

の出現回数を検討することを可能とした。今後は取得したデータを有効に分析、提示する方法も検討していくことが必要であろう。

F. 謝辞

产学の共同研究としてシステム開発を担当してくださった(有)ダブリュ・エー・ティーに感謝いたします。

G. 文献

1. 総務省「平成 17 年通信利用動向調査」
http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/pdf/060519_1_bt1.pdf
2. comScore Introduces qSearch 2.0 in Japan Available from
<http://www.comscore.com/press/release.asp?press=1642>

H. 健康危険情報

なし

I. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

J. 知的所有権の取得状況の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし

図1 検索サイトによる「統合医療」の検索結果数

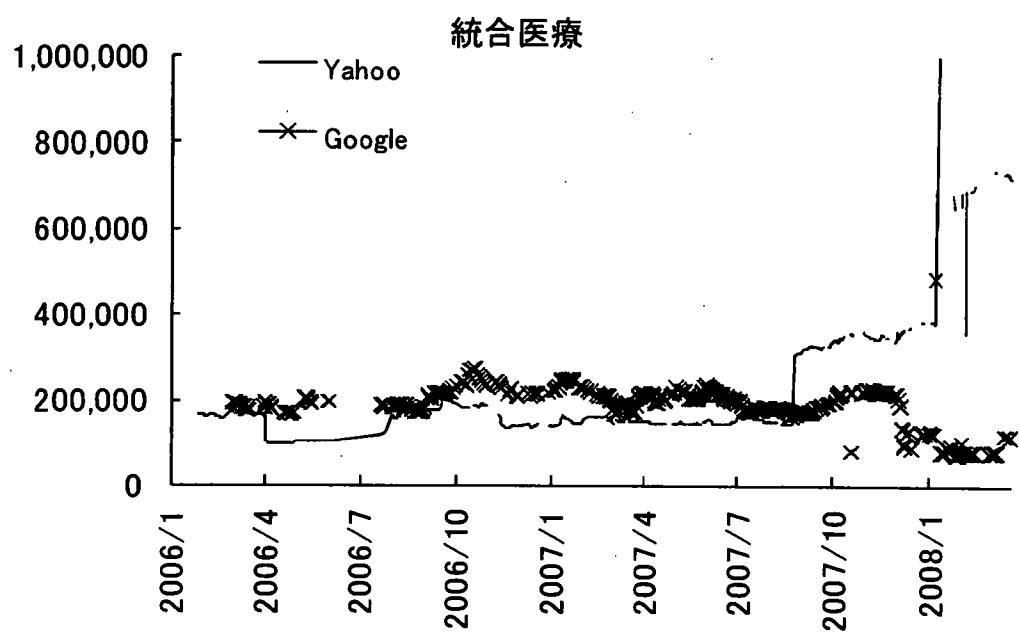


図2 検索サイトによる「代替医療」の検索結果数

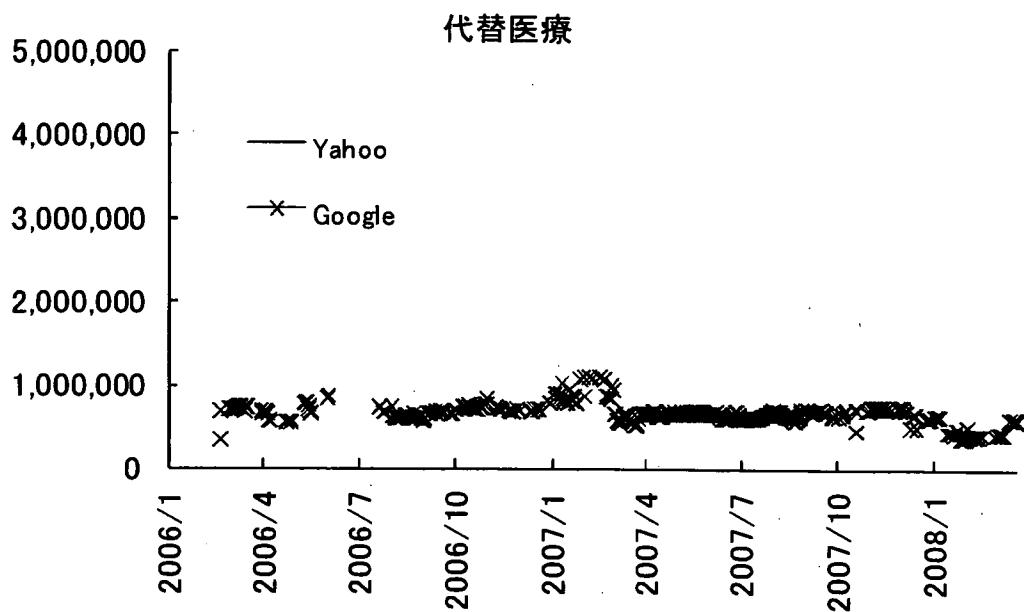


図3 検索サイトによる「マッサージ」の検索結果数

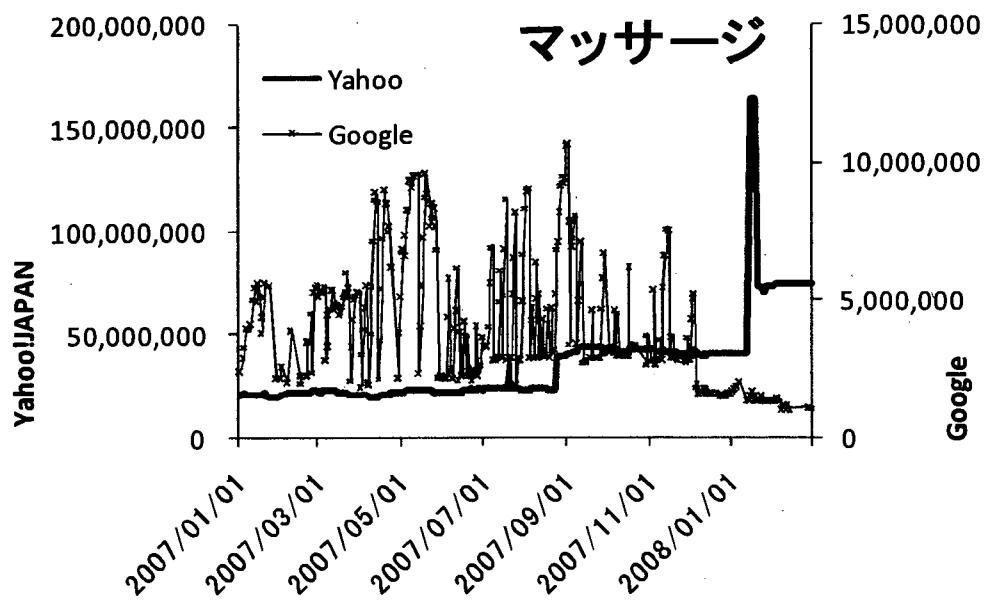


図4 検索サイトによる「漢方」の検索結果数

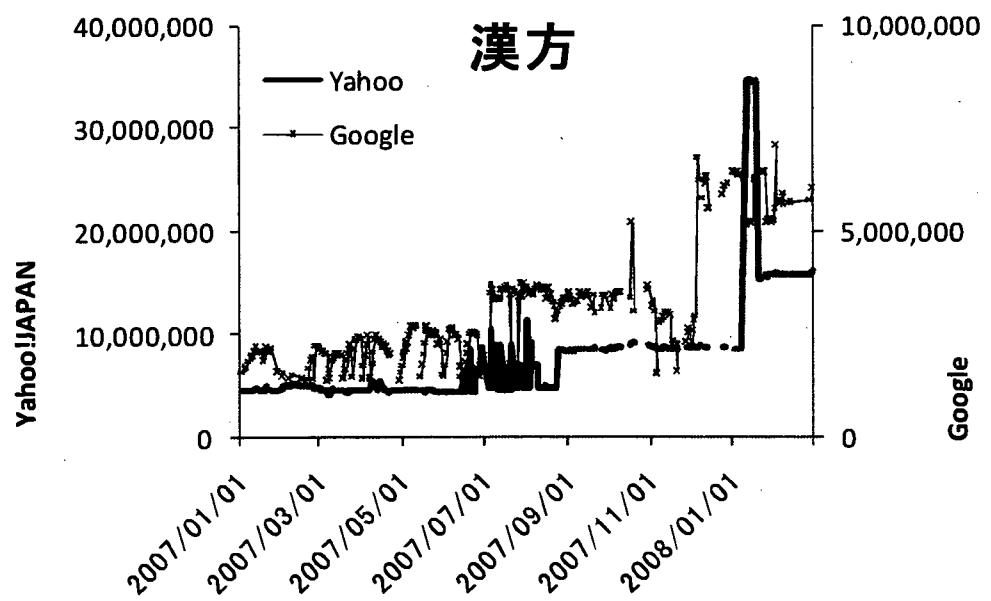


図5 検索サイトによる「統合医療」の検索結果ページの自動記録(Yahoo! JAPAN)
タイトルおよびURLの検索結果順

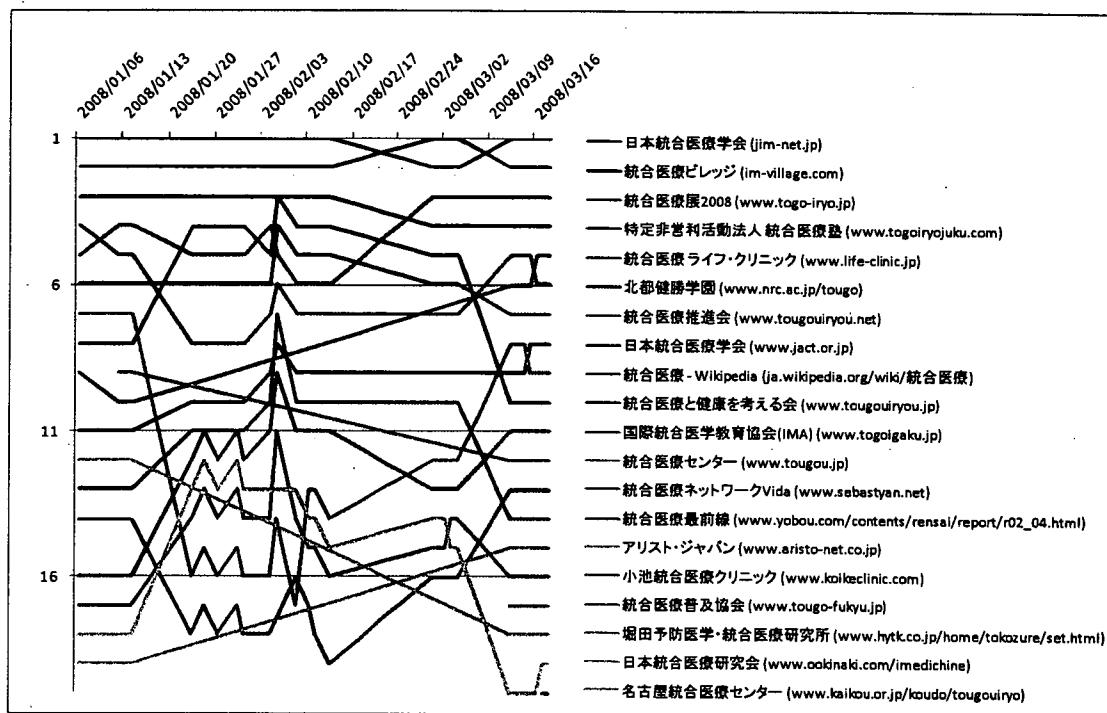


図6 検索サイトによる「統合医療」の検索結果ページの自動記録(Google)
タイトルおよびURLの検索結果順

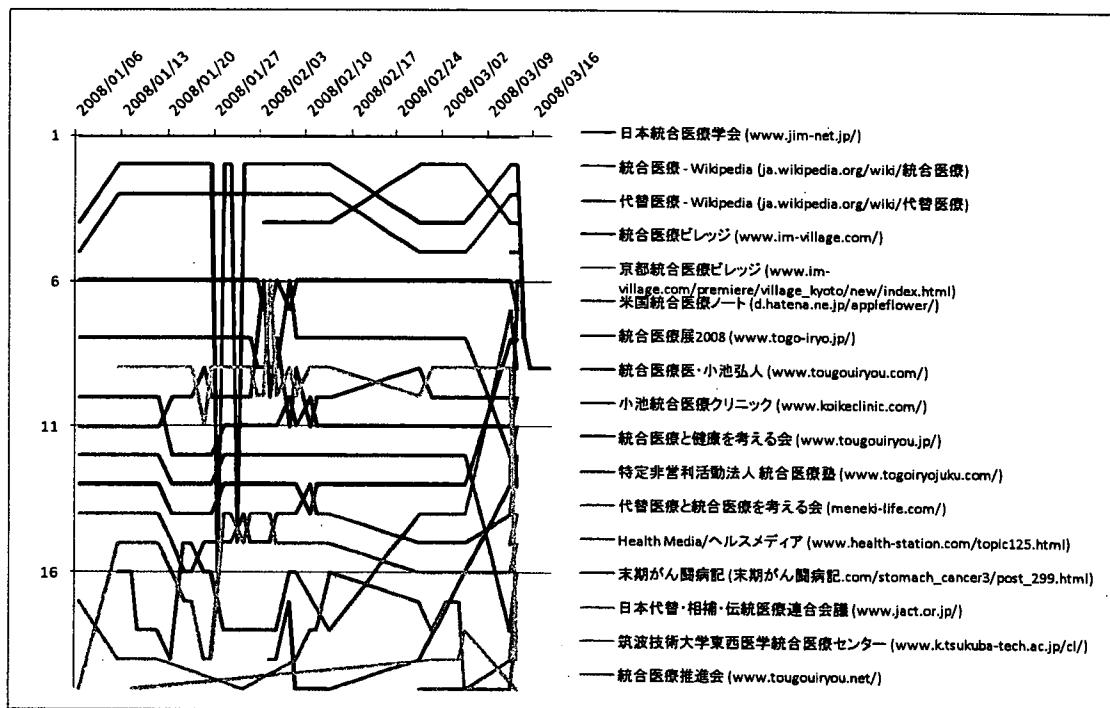


図7 代替医療または統合医療を含む記事数

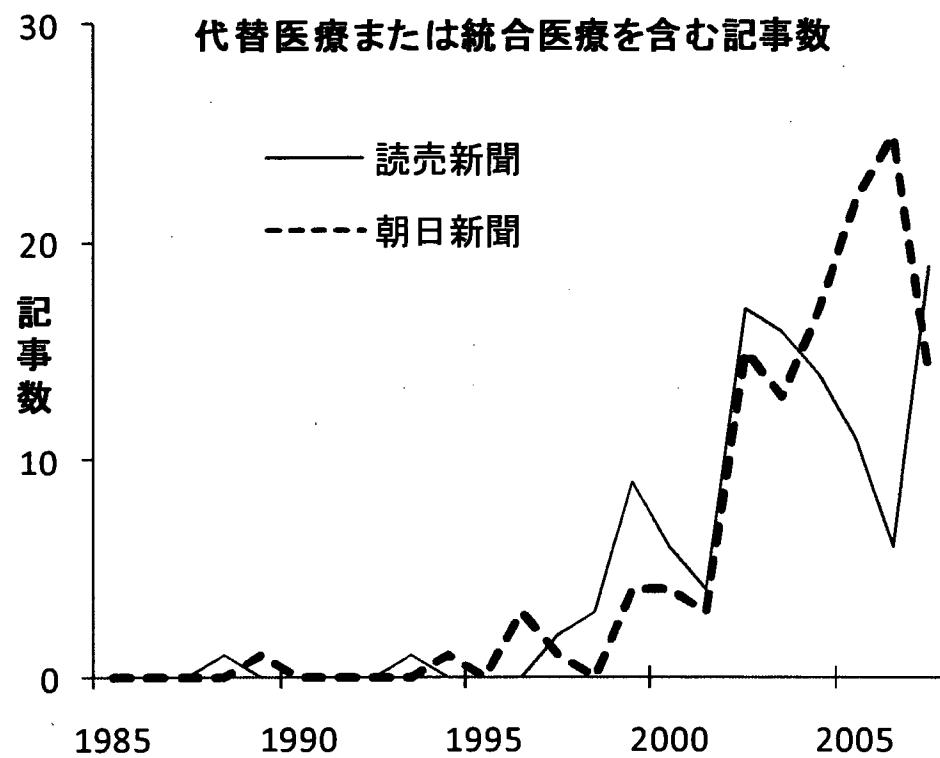


表1 検索用語と検索結果のページ件数

検索サイト データ取得日	2006/4/1	2007/1/1	2007/7/1	2008/1/1	2008/2/29	Google	
						2006/4/1	2007/1/1
マツサージ	N/A	2,210,000	2,210,000	2,010,000	1,750,000	1,720,000	1,110,000
サプリメント	N/A	1,850,000	2,160,000	2,030,000	2,010,000	1,450,000	976,000
アロマ	10,600,000	10,300,000	10,030,000	9,700,000	8,600,000	6,650,000	944,000
健康食品	N/A	1,030,000	1,030,000	1,030,000	1,030,000	1,030,000	808,000
ヨガ	N/A	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000
東方	N/A	4,670,000	6,900,000	8,620,000	16,500,000	1,280,000	734,000
鍼灸	1,750,000	2,680,000	2,630,000	5,230,000	10,200,000	1,580,000	1,580,000
リフレクソロジー	N/A	1,680,000	1,960,000	3,620,000	6,110,000	2,050,000	1,490,000
森林浴	N/A	1,460,000	1,780,000	3,340,000	6,070,000	1,310,000	1,310,000
特定保健用食品	N/A	1,080,000	1,140,000	2,200,000	4,110,000	N/A	1,940,000
音楽療法	N/A	1,040,000	1,150,000	1,720,000	3,220,000	N/A	1,530,000
レイキ	N/A	757,000	848,000	1,610,000	3,040,000	N/A	1,420,000
柔道整復	N/A	846,000	881,000	1,590,000	2,790,000	N/A	1,420,000
トクホ	N/A	480,000	743,000	1,330,000	2,440,000	N/A	1,420,000
代替医療	N/A	745,000	863,000	1,150,000	2,160,000	N/A	1,420,000
カラーセラピードクター	423,000	552,000	564,000	1,150,000	2,060,000	652,000	1,420,000
柔道整復師	N/A	510,000	535,000	1,080,000	2,000,000	N/A	1,420,000
EBM	N/A	340,000	520,000	1,010,000	1,890,000	N/A	1,420,000
各種療法	N/A	361,000	687,000	1,290,000	2,230,000	N/A	1,420,000
鍼灸	359,000	290,000	395,000	683,000	1,230,000	949,000	949,000
新合医療	254,000	341,000	495,000	607,000	1,170,000	466,000	478,000
気丸	99,700	137,000	161,000	385,000	735,000	196,000	194,000
オステオパシー	N/A	245,000	252,000	362,000	723,000	N/A	445,000
アーユルベーダ	N/A	133,000	192,000	377,000	665,000	N/A	412,000
温泉療法	N/A	95,400	115,000	235,000	428,000	N/A	180,000
Evidence based medicine	N/A	83,600	85,000	183,000	327,000	N/A	150,000
各種医療	N/A	72,700	80,100	87,900	197,000	108,000	108,000

出典: Yahoo!JAPAN

順番は、Yahoo!JAPANの2008/2/29の検索結果数の降順
N/Aは、当時単語が未登録であったため取得できなかったデータ